

# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
18	児童手当の支給に関する事務 基礎項目評価書

## 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

岩見沢市は、児童手当の支給に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減するために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

### 特記事項

児童手当の支給に関する事務では、事務の一部を外部事業社に委託しているため、委託先による不正入手、不正な使用等への対策として、業者選定の際に業者の情報保護管理体制を確認し、併せて秘密保持に関する契約に含めることで万全を期している。

## 評価実施機関名

北海道岩見沢市長

## 公表日

平成31年7月1日

## I 関連情報

### 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務

①事務の名称	児童手当の支給に関する事務
②事務の概要	<p>児童手当法(昭和46年法律第73号。以下「法」という。)により、家庭等における生活の安定に寄与するため、児童を養育している者に児童手当又は特例給付の支給を行う。</p> <p>岩見沢市は、法に基づく児童手当等(児童手当及び法附則第2条第1項の給付をいう。以下同じ。)の支給等に関して、特定個人情報を以下の事務で取り扱う。</p> <p>①受給資格者からの認定請求の受理及び審査に関する事務 ②額改定の請求又は届出及び審査に関する事務 ③現況の届出の受理及び審査に関する事務 ④各種届出の受理及び審査に関する事務 ⑤未支払の児童手当の請求及び審査に関する事務</p>
③システムの名称	(1)宛名システム (2)児童福祉システム (3)番号連携サーバー (4)中間サーバー

### 2. 特定個人情報ファイル名

(1)児童手当台帳ファイル

### 3. 個人番号の利用

法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法) (平成25年法律第27号)  ・第9条第1項(利用範囲) ・別表第一第56項 ・番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第44条
--------	--

### 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

①実施の有無	[ 実施する ]  <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(番号法) (平成25年法律第27号) 第19条第7号(特定個人情報の提供の制限) 別表第二 (別表第二における情報提供の根拠)第26、30、87の項 (第三欄(情報提供者)が「市町村長」の項のうち、第四欄(特定個人情報)に「児童手当関係情報」が含まれる項)  (別表第二における情報照会の根拠)第74、75の項

### 5. 評価実施機関における担当部署

①部署	岩見沢市健康福祉部福祉課
②所属長の役職名	福祉課長

### 6. 他の評価実施機関

請求先	岩見沢市総務部庶務課 岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号 0126-23-4111
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	

連絡先	岩見沢市健康福祉部福祉課 岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号 0126-23-4111
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	

## II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	平成31年6月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[ 500人未満 ] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	平成31年6月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[ 発生なし ] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

## III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

## IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類						
[ 基礎項目評価書 ]			<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書  2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。			
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)						
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託						
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[ ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [ ]提供・移転しない						
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [ ]接続しない(入手) [ ]接続しない(提供)						
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
7. 特定個人情報の保管・消去						
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[ 特に力を入れている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている						
8. 監査						
実施の有無	[ ○ ] 自己点検	[ ] 内部監査	[ ] 外部監査			
9. 従業者に対する教育・啓発						
従業者に対する教育・啓発	[ 特に力を入れて行っている ]					
<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない						

变更箇所